

サービス情報(コンクリートポンプ車)

2006/5
SV-1-0003

株式会社 大一テクノ

燃料フィルターの交換について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年地球環境保全の観点よりディーゼル自動車、建設機械等の排ガス規制が強化されディーゼルの短所であるNO_xとPMの低減開発に各メーカーが積極的に取り組んでいます。

又、燃料となる軽油は排ガス規制強化により燃料中の硫黄分の少ない低硫黄燃料に移行されました。この低硫黄燃料には、冬期の間低温時の流動性を確保する為に添加剤が使用されています。この添加剤に含まれる成分が、劣化したフィルターへ付着すると目詰まりを起こす原因となります。つきましては、添付参考資料・車両メーカー取扱説明書に記載してあります燃料フィルター交換時期について、今一度ご確認頂き目詰まりを起こす前に定期的なフィルター交換をして頂きますようお願いいたします。

車両使用条件が厳しいとされるPTO使用作業車(コンクリートポンプ車)は、メーカーが示す交換時期より、早めの交換が必要となります

■車両型式「KR※」・「PA※」・「PB※」の交換時期 ※車両型式は車検証にてご確認ください
[燃料フィルター] ・ 1年ごと又は 30000kmの交換でお願いいたします

[エンジンオイル、フィルター] ・ 12000kmの交換でお願いいたします

[ミッション(PTO)オイル] ・ 20000kmの交換でお願いいたします

備考:ミッション(PTO)オイルは最大 120℃になります

コンクリートポンプ車 お取り扱い注意事項

生コンクリート打設中エンスト(エンジンストップ)する場合、※通常使用するミッションギア比より落とすもしくはエンジン回転数を1000rpm以上にて設定し吐出量を落とす等の処置を講じてください。

※通常4速仕様の場合3速にする



株式会社 大一テクノ

川島サービスセンター

〒501-6025

Daiichi
TECHNO

岐阜県各務原市川島河田町 917 番地

TEL:0586-89-3200 FAX:0586-89-2900